

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた画像データや過去の記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

〔回復期脳血管障害の運転再開に向けた Trail Making Test -日本版の利用について〕

1. 研究の対象

2023年4月から2024年12月の間に当院へ入院していた脳血管障害の運転再開希望者（51名）

2. 研究目的・方法・期間

研究目的：運転再開希望者の Trail Making Test -日本版（以下、TMT-J）を用いて、後述する2種類の基準値から運転再開可否を後方視的に検証し、運転再開に向けた神経心理学的検査の簡易化に対する新しい知見を得ること。

研究方法：研究デザインは横断的後方視的研究とした。対象者は2023年4月から2024年12月の間に当院へ入院していた脳血管障害の運転再開希望者51名とした。本研究における運転再開可否は、日本高次脳機能学会が提唱するTMT-Jの年齢別基準値と武原らが提唱するTMT-J Part A：183秒以下、TMT-J Part B：324秒以下を基準値とした。これらの基準値を個別に満たした場合は運転再開可能、満たしていない場合は運転再開不可能と反映しているか検証した。

研究期間：（ 開始 2023年4月1日 ～ 終了 2025年2月28日 ）

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報収集は、電子カルテから性別、年齢、診断名、Mini Mental State Examination (MMSE) の点数、TMT-J Part A、TMT-J Part B の秒数・誤反応数・判定結果（正常・境界・異常）、当院における運転再開可否を調査した。

4. 他機関への提供

なし

5. 個人情報の取り扱いについて

プライバシーの保護に配慮するため、患者の情報は匿名化処理を行い、直ちに識別する事ができない状態でデータを登録されます。

6. 利益相反について

本研究は、利益相反に抵触しない。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、この研究課題の対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合、下記の担当者までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じる事はありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：赤羽リハビリテーション病院

リハビリテーション科 遠藤 晋

電話 :03-5993-5782 FAX : 03-5993-5778

(2025 年 2 月 4 日作成)